

Copyright © 2008  
全権留保-中国で印刷

## W348Mノートブック取扱説明書

初版:2008/01

このマニュアルではお持ちのノートブックコンピュータの設定と操作方法を説明します。マニュアルでの情報は正確にチェックされており、事前の通知なしに、定期的に改訂や変更することがあります。

電子的、機械的、光学的、手書き、その他の手段により本書の内容を複製、伝送、転写、検索可能な形での保存、他言語への翻訳、コンピュータ一言語へ変換することを禁止します。

### 商標

製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標で、本書では識別目的で使用されます。  
Microsoft®、MS-DOS、Windows®、Windows® SoundSystemはMicrosoft社の商標です。

Intel®、Centrino™、CentrinoDuo™、Pentium® M、Banias、CalexicoはIntel社の登録商標です。

Sound Blaster、Sound Blaster ProはCreative Technology社の商標です。

その他のブランドまたは製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標で、本書では識別目的で使用されます。

## 安全にお使いいただくために

本製品を安全にご使用いただくために、次の安全のための注意を必ず守ってください。

### W348Mノートブックを使用する場合



注意: コンピュータを長時間身体の上に載せて使用しないでください。作動時間が長くなると、コンピュータ底部に熱がこもりま  
す。コンピュータを身体に近づけすぎると、不快感を覚えたり、火傷を負ったりする場合があります。

- お客様ご自身でこのコンピュータを補修しないでください。必ず取り扱い上の指示に従ってご使用ください。
- バッテリーをポケット、かばん、あるいは金属物質(車の鍵など)と接触してバッテリー末端がショートする恐れのあるその他の入れ物に入れないでください。電流が流れることにより高熱になり、火傷の原因となる場合があります。
- ACアダプタの電源ケーブルの上にモノを乗せないでください。また人の通りが多い場所にケーブルを配置しないでください。
- コンピュータ使用中、あるいはバッテリー充電中は、ACアダプタは机の上や床の上など通気の良い場所に置いてください。ACアダプタを紙やその他のモノで覆うと通気を妨げます。またキャリーケースに入れたままの状態ではACアダプタを使用しないでください。
- ノートブックの通気孔に異物を挿入しないでください。ショート、火災、電気ショックの原因となります。

- ノートブックメーカーが提供するACアダプタとバッテリーだけをご使用ください。他のタイプのACアダプタやバッテリーをご使用になると、火災や爆発の原因となります。
- バッテリーは正しく取り扱わなければ爆発する恐れがあります。
- 同じタイプのバッテリーか、メーカーが推奨するバッテリーだけをご使用ください。
- 使用済みのバッテリーはメーカーの指示に従って処理してください。
- ノートブックを電源に接続する前に、ACアダプタの電圧と使用する電源の電圧が一致していることを確認してください。
  - ほとんどの北米、南米、韓国および台湾など一部の極東地域では115V/60 Hzです。
  - 東日本は100 V/50 Hz、西日本は100 V/60 Hzです。
  - ほとんどのヨーロッパ、中東、極東では230 V/50 Hzです。
- ACアダプタを延長コードに接続する場合は、延長コードに接続するすべてのデバイスの合計アンペア数が延長コードの合計容量を超えないようにしてください。
- ノートブックからバッテリーを取り外す場合は、まずシステムの電源を切り、コンセントからACアダプタを外した後、バッテリーを外してください。
- 電気ショック防止のために、雷が鳴っているときにケーブルを接続/外したり、本製品を補修を行ったり、再構成したりしないでください。
- バッテリーを火の中に投げ込むと、爆発する恐れがあります。使用済みバッテリーの処理については、お住まい地域の行政機関にお問い合わせください。
- ノートブックは安定した場所に設置してください。

- 旅行の際はノートブックは手荷物としてお持ちください。このノートブックはX線セキュリティ装置に通すことはできますが、金属探知機にはかけないでください。ノートブックを手荷物として携帯する場合は、ノートブックの電源を入れるよう求められたときのために充電されたバッテリーを準備してください。
- ノートブックからハードディスクを外して旅行される場合は、ドライブは布や紙などの絶縁素材に包んでください。ハードディスクを手荷物として携帯する場合は、ノートブックに装着するよう求められる場合があります。ハードディスクはX線セキュリティ装置に通すことはできますが、金属探知機にはかけないでください。
- 旅行の際はノートブックを頭上のモノ入れに入れると安定しないため、必ずお手元にお持ちください。ノートブックを落としたり、強い振動を加えたりしないでください。
- ノートブック、バッテリー、ハードディスクはホコリ、汚れ、食べ物、液体、極度な温度、および直射日光から保護してください。
- ノートブックを極端に温度や湿度が変わる場所に移動させると、ノートブックの外部または内部に結露を生じる場合があります。ノートブックを保護するために、使用を継続する前に湿気が完全に蒸発するのに十分な時間を空けてください。

注意事項: ノートブックを寒い場所から暑い場所、あるいはその逆に移動させる場合は、ノートブックの電源を入れる前にノートブックが環境に適応できるだけの十分な時間を空けてください。

- 電源コードを外す際は、コードではなくコネクタまたははずみ防止ループを持ってください。コネクタを持って外すときには、接続ピンが曲がらないように均等の力を加えるようにしてください。また電源コードを接続する前に、両コネクタが正しい方向を向いていることを確認してください。

- ノートブックのお手入れをされる前には、まず電源を切り、電源から電源コードを外し、バッテリーも外してください。
- 内部コンポーネントの取り扱いには十分にご注意ください。コンポーネントを取り外す場合は、接続ピンではなくその端を持ってください(メモリモジュールなど)。



電話装置をご使用になる場合は、火災、電気ショック、ケガを未然に防止するために、次の注意を含め、必ず安全のための注意にしてください。

- 本製品を風呂場、洗濯場、台所、洗面所、濡れている床、プールなど、水の近くでは絶対にご使用にならないでください。
- 電気ショックの原因となりますので、落雷時にはコードレス電話をご使用にならないでください。
- ガス漏れが生じた場合は、ガスの近くでは電話をご使用にならないでください。

#### 警告: 保証の取り消し

- \* バッテリーは正しく取り扱わなければ、爆発する危険性があります。同じタイプまたは互換性のあるタイプのバッテリーだけをご使用ください。
- \* 使用済みのバッテリーはメーカーの指示に従って処理してください。
- \* 割れたり、深い引っ掻きキズがあったり、品質の悪いディスクをご使用になると、光学ディスクドライブが故障し、ディスクに保管されていたデータが壊れる場合があります。このようなディスクはドライブが高速で作動するうちに壊れてしまいますので、保証を受けることはできません。

## 法規

### Federal Communications Commission Notice (FCC通知)

この装置は、FCC規制のパート15に準拠したクラスBデジタル デバイスの制限値に適合していることが、テストにより確認されています。これらの制限値は、一般家庭での有害な電磁干渉に対する妥当な保護を提供するように設計されています。

本デバイスに無断で変更または改造を加えると、この装置を操作する権利が失われます。本デバイスはラジオ周波エネルギーを発生、使用し、さらに放射する可能性があります。指示にしたがってインストールおよび使用しなければ、ラジオ通信に有害な障害を与える場合があります。ただし、これは正しくインストールした場合での電波障害が皆無であることを保証するものではありません。このデバイスがラジオやTV受信装置に有害な障害を与える場合は(デバイスの電源を一度切って入れ直すことにより確認できます)、障害を取り除くために次の方法にしたがってください。

- 受信アンテナの方向や位置を変えます。
- 本装置とレシーバをできるだけ離れた位置に配置します。
- 本装置とレシーバの電源を、それぞれ別のコンセントに接続します。
- 販売店または経験のあるラジオ/テレビ技術者にお問い合わせください。
- この装置に接続するすべての外付けケーブルはシールドされたものでなければなりません。PCMCIAカードへのケーブル接続については、オプションの取り扱い説明書またはインストールの手順をご参照ください。

## FCC通知

### 第68条警告

本装置はFCC規定68条に準拠します。コンピュータ底部に貼ってあるラベルには、FCC規定番号、Ringer Equivalence Number (REN)などの情報が記載されています。電話会社から要求された場合は、この情報を提供する必要があります。

FCC規定68条登録番号: 6CTTAI - 25876 - FB - E


**REN: 0.8B**

RENは電話に接続する装置の数を決定し、その電話に通話呼び出しが合った場合にこれらの装置に呼び出し音を鳴らせるために使用します。一部の地域を除くほとんどの地域において、全装置のRENの合計数が5を超えてはなりません。RENが決定する回線に接続する装置数を確認するためには、お客様の通話エリアのRENの最高数についてお近くの電話会社にお問い合わせください。

モデムが電話ネットワークを妨害すると、お住まい地域の電話会社は一時的にサービスを中断する場合があります。可能な場合は、あらかじめ電話会社より通知されます。ただし、あらかじめ通知することができない場合は、できるだけ早い時期に通知されるはずですが、FCCにより、お客様には苦情を申し立てる権利があります。

電話会社はファシリティ、装置、操作、手順に対し、お客様の装置の正しい作動に影響を与え得るような変更を加える場合があります。その場合は、電話サービスが中断しないよう対策を取る事ができるよう、あらかじめ通知されます。

## CE注意事項(EUのみ)

この記号  は、W348MノートブックコンピュータがEMC指令および欧州連合の低電圧指令に準拠していることを示しています。またこの記号は、W348Mが次の技術規格に適合していることも示しています。

- EN 55022 – “情報技術機器の無線妨害のための限度値および測定方法。”
- EN 55024 – “情報技術機器-イミュニティ特性-限度値および測定方法。”
- EN 61000-3-2 – “電磁両立性(EMC) -第3部:制限-第2節:高長波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が16 A以下の機器)。”
- EN 61000-3-3 – “電磁両立性(EMC) -第3部:制限-第3節:入力電流16 A以下の機器の低電圧電源システムにおける電圧変動とフリッカ限度値。”
- EN 60950 – “情報技術機器の安全性。”



注意: EN 55022エミッション規格には2つのクラスがあります

- クラスAは商用使用に適用されます
- クラスBは住居使用に適用されます

## BSMI注意事項(台湾のみ)

ほとんどのノートブックコンピュータは、經濟部標準檢驗局(BSMI)よりクラスB情報技術装置(ITE)として分類されています。



R32323

BSMI規格に合格している製品であることを示すために、上記の記号を表記する必要があります。

## Macrovisionの著作権保護について

本製品には、米国特許およびその他の知的所有権により保護されている著作権保護技術が組み込まれています。この著作権保護技術を使用するには、Macrovisionからの認証を受けていなければなりません。またMacrovisionから許可を得ている場合を除き、家庭およびその他の制限された表示目的にしか使用することができません。リバースエンジニアリングおよび解体は禁止されています。



## はじめに

本製品をお買い上げいただきありがとうございます。このノートブックにはポータブル コンピュータ技術における最新の機能が搭載されています。洗練されたアーキテクチャに最新のエルゴノミクス技術が組み込まれており、コンパクトかつ強力、そして使いやすさに優れたコンピュータを実現します。このコンピュータはビジネスで、ご家庭で、そして外出先で、さまざまな用途にご使用いただけるよう設計されています。

本書にはこのノートブックの設定および使用方法と、全機能についての情報が記載されています。

# 目次

安全にお使いいただくために .....	I
法規 .....	III
はじめに .....	V

## 第1章 ノートブックの紹介

1.1 全体図 .....	2
1.2 左側 .....	3
1.3 右側 .....	3
1.4 前側 .....	4
1.5 後側 .....	4
1.6 底面 .....	4
1.7 状態インジケータ .....	5
1.8 ノートブックの電源オン/オフ .....	6
1.9 ラウンチキーの使い方 .....	6
1.10 キーボード機能 .....	7
1.11 タッチパッドの使い方 .....	8
1.12 内蔵カメラの使い方 .....	8
1.13 内蔵光ディスクドライブ(ODD)の使い方 .....	9
1.14 オーディオの使い方 .....	9
1.15 無線LANの使い方 (WLAN) .....	10
1.16 バッテリーの使い方 .....	10
1.17 ACアダプタの接続 .....	11
1.18 W348Mデバイスドライバのインストール .....	12

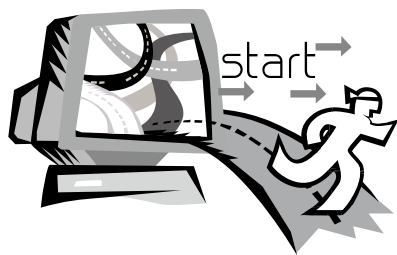
## 第2章 BIOSセットアッププログラム

2.1 BIOSセットアップユーティリティの起動 .....	14
2.2 セキュリティ .....	15
2.3 起動優先順位の設定 .....	16
2.4 オリジナル設定の復元 .....	16

## 第3章 トラブルシューティング

付録I 仕様

付録II サービスセンター

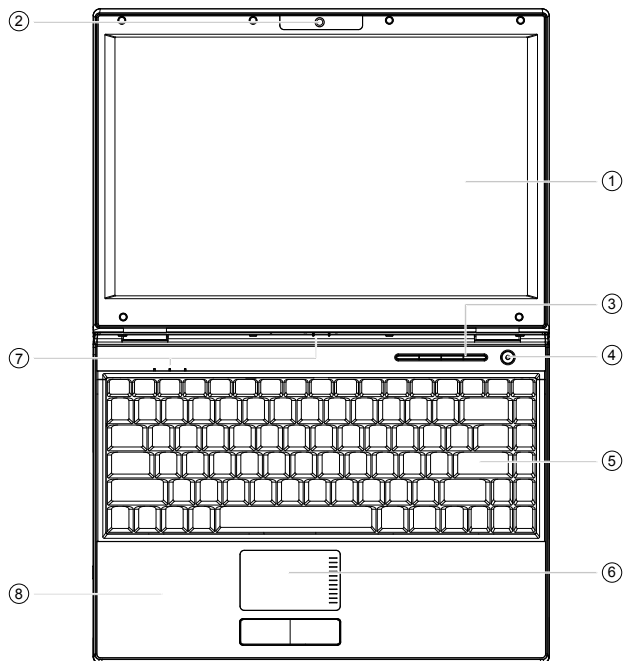


## 第1章 ノートブックの紹介

この章では、ACアダプタの接続および電源をオン/オフにする手順、タッチパッド、キーボードホットキー、バッテリーの使い方を含む、コンピュータの操作方法について説明します。コンピュータを使い慣れていない方のために、新しい機能のいくつかを紹介합니다。

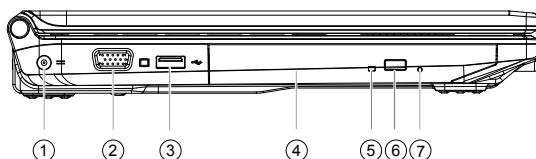


## 1.1 全体図



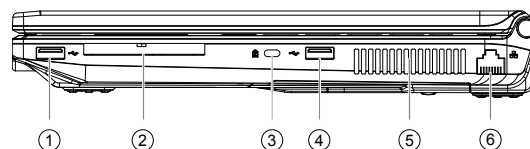
番号	アイテム	機能
1	LCD	システムの出力内容を表示します。
2	カメラ	内蔵1.3Mカメラです。
3	機能キー	特定プログラムを起動します。「1.9ラウ ンチキーの使い方」を参照してください。
4	電源キー	ノートブックの電源をオン/オフします。
5	キーボード	文字や数字を入力します。
6	タッチパッド	マウスと同様に機能します。
7	状態インジケータ	装置動作状態を表示します。「1.7状態 インジケータ」を参照してください。
8	リストレスト区域	ノートブック操作時に手首を載せます。

## 1.2 左側



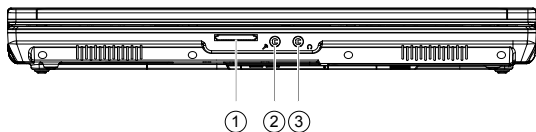
番号	アイテム	機能
1	DC入力口	ノートブックに電力を供給するためのACアダプタを接続します。
2	VGAポート	VGAモニタを接続します。
3	USBポート	USBインタフェースの周辺機器を接続します。
4	光学ディスクドライブ(ODD)	お使いのモデルによって異なります: CD-ROM/DVD-ROM/COMBO/DVD+/-RW
5	ODD状態インジケータ	ODD稼動状態を表示します。
6	ODD取り出しボタン	ディスクをODDから取り出します。
7	ODD緊急取り出し穴	ノートブックの電源がオフ或いは異常動作時にディスクをODDから取り出します。

## 1.3 右側



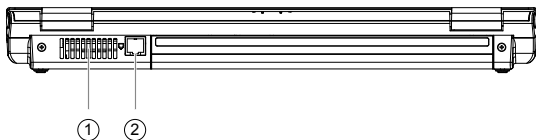
番号	アイテム	機能
1	USBポート	USBインタフェースの周辺機器を接続します。
2	Expressカードスロット	Express Cardを接続します。
3	Kensingtonロック穴	Kensington互換ロックを接続します。
4	USBポート	USBインタフェースの周辺機器を接続します。
5	通気孔	ノートブックの熱を放出します。
6	LAN RJ45ジャック	LANに接続します。

## 1.4 前側



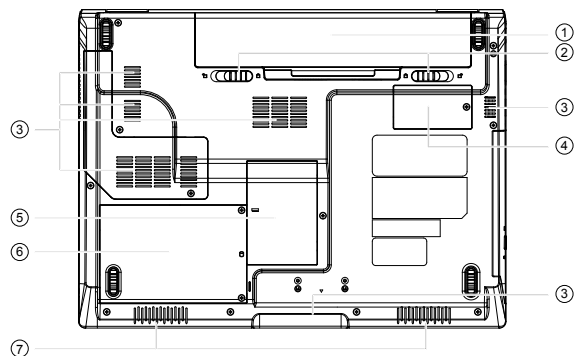
番号	アイテム	機能
1	カードリーダー	SD / MS / MMCカードを読み取ります。
2	MICジャック	アナログ信号入力用のMICを接続します。
3	イヤフォンジャック	音声出力用装置を接続します。

## 1.5 後側



番号	アイテム	機能
1	通気孔	ノートブックの熱を放出します。
2	モデムRJ11ジャック	インターネットアクセス用の電話コードを接続します。

## 1.6 底面



番号	アイテム	機能
1	バッテリー	AC電源が取り外された際にノートブックに電力を供給するために、バッテリー収納室に装着します。
2	バッテリーラッチ	バッテリーを固定およびロックします。
3	通気孔	ノートブックの熱を放出します。
4	MINIカード収納室	MINIカードを装着および変更します。
5	メモリ収納室	メモリをアンインストールまたは変更します。
6	HDD収納室	HDDを外し、または変更します。
7	スピーカ	システムからの音声信号を出力します。

## 1.7 状態インジケータ



アイコン	アイテム	機能
	Num Lock有効	キーボードがNum Lockモードです。
	Caps Lock有効	キーボードがCaps Lockモードです。
	HDD	ノートブックがハードディスクから読み込みや書き込みを行っています。
		青色オフ システムがオフ或いはハイバネーションモードです。
		青色点滅 システムはスタンバイモードです。
		青色オン システムは動作中です。
	電源状態	バッテリーの電力が警告量以下です。直ちに再充電してください。
		バッテリーの電力が不足しています。至急再充電するか、データ保存後にノートブックをオフにしてください。
	バッテリー状態	充電が完了またはノートブックはACアダプタから電力を供給されていません。
		青色オン バッテリーは充電中です。

## 1.8 ノートブックの電源オン/オフ

### 電源を入れる

ノートブックを開き、電源ボタンを1~2秒押ししてください。システムに電源が入ると、電源インジケータが青く点灯します。

### 電源を切る

ノートブックをしばらく使用しない場合は、電源を切ってください。電源を切る前に、まずすべてのプログラムを閉じてオペレーティングシステムをシャットダウンします。

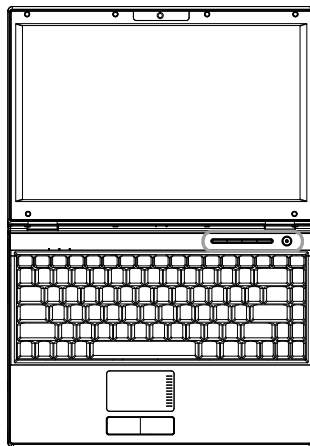
長時間ノートブックを使用した後であれば、コンピュータの電源を切った後はしばらくLCDパネルを開いたままにしておいてください。このようにすることによって、コンピュータ内部のパーツを冷却することができます。パネルを閉じるとLCDスクリーンに熱がこもり、このような状態が何度も続くとスクリーンが故障する場合があります。また、コンピュータの電源が入っている、または省電力機能が無効になっているときには、長時間LCDパネルを閉じたままの状態では放置しないでください。






### サスペンドモード

デフォルトの電源管理設定は、[電源オプション/詳細設定]ダイアログボックスで調整できます。[電源オプション]ダイアログボックスでは、コンピュータがサスペンド状態になった後のいくつかの作動機能を設定することができます。

## 1.9 ラウンチキーの使い方

右上に位置する簡易アクセスボタンにより、インターネットに簡単にアクセスすることができます。電源ボタンの隣に4つのラウンチキーが配置されています。



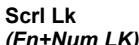




-  電源をオフにするにはキーを一秒以上押し続けてください。キーを4秒以上押し続けると、システムを強制的にオフにすることができます。
-  Internet Explorerブラウザが起動します。
-  サウンド効果を無音にします。
-  タッチパッドを有効または無効にします。
-  WLANを有効または無効にします。

## 1.10 キーボード機能

W348Mノートブックには標準のタイプライター式キーボードと追加機能が装備されています。









アイコン	説明
	<b>Caps Lock</b> を押すと、 <b>Caps Lock</b> インジケータが点灯し、すべての文字入力が大文字になります。
	数字キーボードのオーバーレイをオンにするには、 <b>Num Lk</b> を押します。数字オーバーレイがオンの際には、数字モードキーボードインジケータのライトが点灯します。
	プログラムによっては、このキーを押すと画面がスクロールします。
	このキーを押すと、Windows® のスタートメニューが開きます。
	このキーを押すと、マウスの右ボタンのように機能します。


## Fnコンビネーションキー(ホットキー)





**Fn**キーと他のキーの組み合わせを使用して、特定機能を有効化、無効化または設定します。これらのコンビネーションは、ホットキーとも呼ばれます。ホットキーを使用するには、<Fn>と以下に示すキーを同時に押します：


アイコン	説明
	<b>Fn+F1</b> <b>ハイバネーション</b> このキーコンビネーションを押すと、システムがハイバネーションモードに入ります。このモードでは、LCDのバックライトがオフになり、内部装置の大多数が低電力消費状態に入ります。
	<b>Fn+F2</b> <b>無線LAN</b> 無線LANを有効化します。
	<b>Fn+F3</b> <b>LCD / ビデオ出力スイッチ</b> このキーコンビネーションを押すと、以下の状態が切り替わります： <ul style="list-style-type: none"> <li>■ LCDモードのみ；</li> <li>■ 外付けビデオ出力モードのみ；</li> <li>■ LCDとビデオ出力の同時モード</li> </ul> <b>注意事項：この機能はOSの特定の設定下で動作します。OSの説明を参照してください。</b>
	<b>Fn+F4</b> <b>輝度減少</b> このキーコンビネーションを押すと、LCDの明るさが下がります。
	<b>Fn+F5</b> <b>輝度増加</b> このキーコンビネーションを押すと、LCDの明るさが上がります。

**Fn+F6** ミュート  
 このコンビネーションを押すと、音声信号の出力が有効/無効になります。

**Fn+F7** 音量減少  
 このキーコンビネーションを押すと、音声出力が下がります。  
**注意事項:**この機能はOSの特定の設定下で動作します。OSの説明を参照してください。

**Fn+F8** 音量増加  
 このキーコンビネーションを押すと、音声出力が上がります。  
**注意事項:**この機能はOSの特定の設定下で動作します。OSの説明を参照してください。

**Fn+F9** 再生  
 音声・ビデオプログラムの実行時に、再生または一時停止します。

**Fn+F10** 停止  
 音声・ビデオプログラムの実行を停止します。

**Fn+F11** 前に戻る



**Fn+F12** 次に進む



## 1.11 タッチパッドの使い方

内蔵のタッチパッドは、表面の移動を検出するPS/2互換のポインティングデバイスです。これはタッチパッド表面の指の動きにカーソルが反応することを意味します。パームレスト中央に位置しているため、理想的な快適さとサポートを提供します。

以下にタッチパッドの使用法について説明します：

- カーソルを移動するには、タッチパッド全域で指を移動します。
- 選択や実行機能を行うには、タッチパッド端に位置する左および右ボタンを押します。これら二つのボタンはマウスの左および右ボタンと同様です。タッチパッド上でタッピングを行うと類似の結果を得ることができます。

## 1.12 内蔵カメラの使い方

機能が利用できるかどうかは、お買い上げいただいたノートブック構成によります。購入されたモデルには、内蔵カメラが搭載されていることがあります。内蔵カメラはインスタントメッセージソフトウェアやビデオ編集ソフトウェアにビデオ機能を追加します。



.....

**ヒント:**内蔵カメラを使用するには、ユーティリティソフトウェアのヘルプをご覧ください。



.....

**ヒント:**内蔵カメラを複数のソフトウェアアプリケーションで共有することはできません。他のアプリケーションがカメラを使用する場合は、内蔵カメラを使用する前にアプリケーションを終了してください。

### 1.13 内蔵光ディスクドライブ(ODD)の使い方

ODDを使用する際は以下に従ってください:

- ディスクトレイを取り出すには、ODD取り出しボタンを押してください。
- カチッと音が聞こえるまで、ディスクをトレイ中央にセットします。
- カチッと音が聞こえるまで、トレイをプッシュします。
- ODDが自動的に動作したことを示すODDインジケータが点灯します。



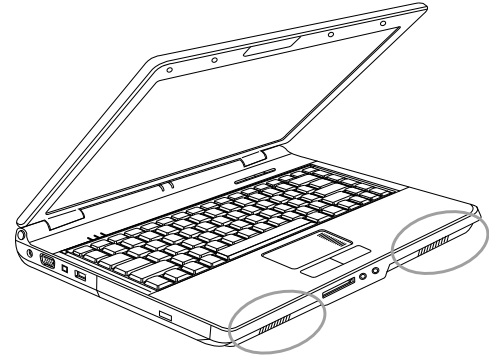
**ヒント:** 通常の方法ではトレイを取り出せない場合に、ディスクトレイを取り出すためのODD緊急取り出し穴があります。トレイが出てくるまで、針を穴に挿入してください。

ODDのライトが消えるまで、トレイを取り出さないでください。





.....  
**ヒント:** ディスクの中央から端まで柔らかい布でディスクをクリーニングします。

### 1.14 オーディオの使い方



Windowsオペレーティングシステムで音量をコントロールすることができます。

タスクバー上の音量  アイコンをクリックして、ボタンを使用して音量を調節します。

または音量アイコン  をダブルクリックし、ボリュームコントロールを起動して、ボリューム項目を調節します。



.....  
**ヒント:** Fnコンビネーションキーを使用して音量を調節できます。「FNコンビネーションキー」を参照してください。

イヤフォンやMICなどの外部音声装置を接続する前に、音量を調節してください。



## 1.15 無線LANの使い方 (WLAN)

無線LANを使用して、家庭やオフィスでネットワークに接続したり、インターネットを使用することができ、もはやケーブルやワイヤを引き回す必要はありません。

### 無線ネットワークの接続と使用

機能キー(1.9 ラウンチキーの使い方)またはFnコンビネーションキー(1.10キーボード機能)を使用して、無線LANをオンにすることができます。

タスクバーの無線ネットワークアイコンを右クリックすると、無線ネットワークの選択が表示されます。

接続したいAP (アクセスポイント)を選択して、必要な情報を入力します。[接続]をクリックします。マウスポインターをタスクバーの無線ネットワークアイコン上に載せると、無線ネットワークの状態を見ることができます。



.....  
**ヒント:**無線ネットワークの説明文書を参照して、詳細を学ぶことができます。



.....  
**利用できる機能は、お買い上げいただいたノートブック構成によります。お使いのモデルが機能をサポートしているかどうかは、製品仕様をご覧ください。**



.....  
**注意事項:**無線LANのセキュリティ設定の作成は重要です。弊社は、無線LANの使用により生じたセキュリティ問題については責任を負いません。

## 1.16 バッテリーの使い方

このW348Mノートブックには、次のいずれかの方法で電源を供給することができます:

- AC電源(電源コンセントに接続したACアダプタを使用します)
- リチウムイオンバッテリーを使う

できるだけACアダプタを使用し、ACアダプタを使用できないときに限りバッテリーをお使いください。充電可能なリチウムイオン バッテリーは、外部電源から供給を受けられないときにノートブックを操作できるようにします。ACアダプタによりコンピュータを使用すると、内部バッテリーが再充電を開始します。充電中はインジケータパネルの充電アイコンが点灯します。バッテリーが完全に充電されたら、充電アイコンは消えます。コンピュータの電源を切った状態でリチウムイオン バッテリーをクイック充電すると、2.5時間かかります。一方、標準充電の場合は3.5時間かかります。

- FAXモデム、ビデオ、オーディオ装置を使用すると、コンピュータの電力消費量が増加します。
- モニタの明るさを下げると電力を節約することができます。
- バッテリーが完全に充電されていない場合は、バッテリーをご使用になる前に充電を完了してください(ACアダプタをコンセントから抜かないでください)。ご使用前にバッテリーの状態を調整されることを強くお勧めします。
- リチウムイオン バッテリーは故障しやすいため、他の電源アダプタを使って充電しないでください。爆発の危険性があります。

## バッテリーの交換

バッテリーは使用を重ねる毎に徐々に消耗します。バッテリーの容量が大幅に低下したときには、バッテリーを交換されるようお勧めします。

バッテリーを交換するには、次の手順に従ってください：

1. コンピュータの電源を切ります。
2. コンピュータを閉じて、コンピュータを裏返しにします。
3. バッテリーラッチをスライドさせます。バッテリーが外れるまでラッチは押さえたままにしてください。
4. 新しいバッテリーをコンパートメントに挿入する前に、バッテリーが正しい方向に向けられていることを確認してください。

注意：バッテリーの残量が95%以上ある場合は、100%まで充電することはできません。バッテリーメーカーはバッテリーを長くご使用いただくために、頻繁に充電されることを推奨しています。

## ACアダプタの取り扱い

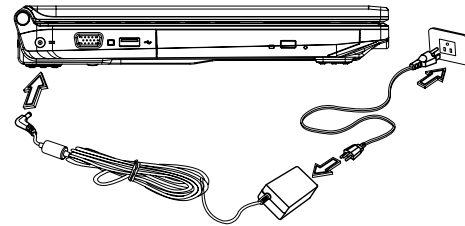
- 本製品のアダプタを他の装置に接続しないでください。
- 電源コードを踏みつけたり、重いものを上に載せたりしないでください。電源コードを人の通り道となるような場所に置かないでください。
- 電源コードをコンセントから外すときには、コードではなくプラグを持ってください。
- 延長コードをご使用になる場合は、そのコードに接続する全装置がコンセントの合計容量を越えないように注意してください。また、コンセントに接続する装置の合計がヒューズのアンペア数を超えないようにしてください。

- 電源コードをコンセントに接続する前に、電圧を確認してください。電圧数が不明な場合は、お近くの販売店または電力会社にお問い合わせください。

## 1.17 ACアダプタの接続

ACアダプタはAC電源をDC電源に変換し、コンピュータへ供給する電圧を低減します。ACアダプタは電圧を100Vから240Vに自動的に調整し、世界中ほぼ全域でこのノートブックを使用できるように18.5-19V (W348Mの場合18.5-19V、3.50A)で電源出力します。

注意：ACアダプタと電源コードは、弊社が推奨するものだけをご使用ください。それ以外のアダプタをご使用になると、コンピュータの故障の原因となる場合があります。ACアダプタの誤用による故障については、弊社は一切責任を負いません。



アダプタを正しく接続するには、次の手順に従ってください：

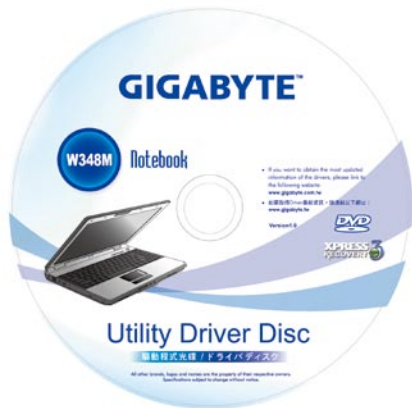
1. 電源コードをACアダプタに接続します。
2. ACアダプタをコンピュータのDC電源ポートに接続します。
3. ACアダプタ電源コードをコンセントに接続します。

## 1.18 W348Mデバイスドライバのインストール

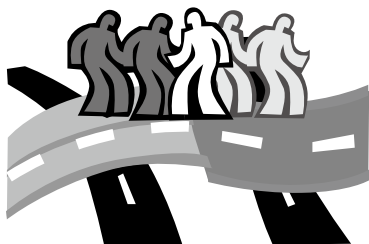
W348Mノートブックコンピュータにすでにオペレーティングシステムがインストールされている場合は、ハードウェアが正しく作動するように必要なデバイスドライバすべてをインストールされるようお勧めします。

ドライバをインストールする前に、オペレーティングシステムとすべてのドライバがすでにインストールされているかどうかを販売店に確認してください。まだインストールされていない場合は、次の手順に従ってください。

1. 本製品には下図のようなユーティリティドライバCDが同梱されています：



2. CDをCD-RWまたはDVD-RW (オプション)ドライブに挿入します。すると自己機能インストール画面が表示されます。



## 第2章 BIOSセットアッププログラム

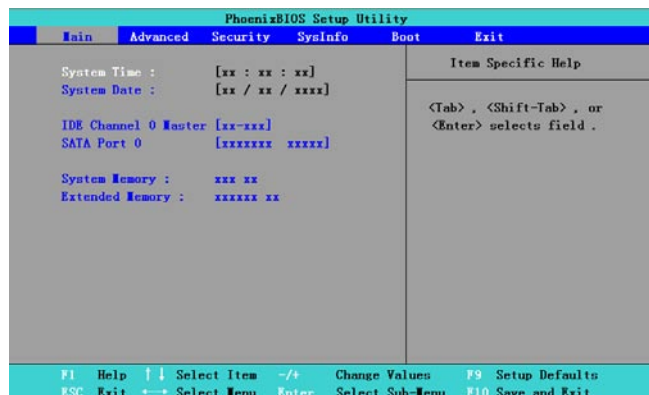
BIOSセットアップユーティリティは、ノートブックBIOS (Basic Input/Output System)に組み込まれたハードウェア設定プログラムです。お使いのノートブックは既に正しく設定され最適化されているので、このユーティリティを実行する必要はありません。しかしながら、設定の問題に遭遇した際は、これを実行する必要があるかもしれません。

この章は次の内容を紹介합니다:

- BIOSセットアップユーティリティの起動
- セキュリティ
- 起動優先順位の設定
- オリジナル設定の復元

## 2.1 BIOSセットアップユーティリティの起動

BIOSセットアップユーティリティを起動するには、POST時にF2を押します。



セットアップユーティリティのメニューバーには6つのメイン画面があります。以下はこれら6つの項目の概要紹介です：

メニュー	説明
Main	メイン画面は、ノートブックのハードウェア情報の概要を表示し、また基本的な設定パラメータも含まれます。
Advanced	この画面は、ハードウェア装置に関するパラメータを含みます。
Security	セキュリティ画面は、ノートブックの未許可の使用を防ぎ、保護するためのパラメータを含みます。

Sysinfo	このページは、CPU、BIOS、KBCファームウェアのバージョンを表示します。
Boot	機器の起動順序、機器の有効または無効を設定します。
Exit	システム設定インタフェースを終了します。



.....  
**ヒント:**メニューとキーのより詳細な情報については、各選択のヘルプ情報を参照してください。製造されたノートブック群の異なるBIOSバージョンによってBIOS設定が異なる可能性があります。



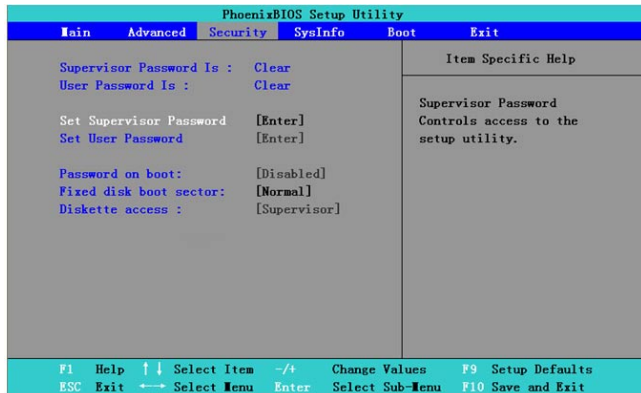
.....  
**注意事項:**ノートブックのBIOSは最適な設定に初期化されています。必要のない場合は、変更しないことをお勧めします。



.....  
**ヒント:**この章に表示された写真は、BIOSバージョンが異なることにより、ご使用のノートブックの表示と異なる場合があります。お使いのコンピュータの表示を標準にお考えください。

## 2.2 セキュリティ

セキュリティ画面は、ノートブックの未許可の使用を防ぎ、保護するためのパラメータを含みます。



### Set Supervisor Password

この設定により、認証されたユーザーのみがシステムに入ることができます。設定する際は以下に従ってください：

- Securityメニューを選択します。
- [Set Supervisor Password]を選択して、[Enter]を押します。
- お好みのパスワードを2回入力します。
- [Setup Notice]のボックスがパスワード情報を表示したら、[Enter]を押します。

### Set User Password

ユーザーパスワードの設定は、スーパーバイザーパスワードの設定と全く同じです。ただし、前者はOSに入れるだけであり、BIOS設定には入れられません。

### Password on Boot

この選択は、起動時にスーパーバイザー或いはユーザーパスワードが必要かどうか選択します。

### Fixed disk boot sector

この設定は、ウィルス対策等のためにハードディスクのブートセクションへの書き込み保護を設定するか選択します。



.....

**注意事項:** システムのパスワードを紛失しないでください。紛失した際は、ノートブックのサービスセンターにお問い合わせいただく必要があります。

## 2.3 起動優先順位の設定

この設定により、ノートブックのハードウェア起動順序を設定できます。

```

PhoenixBIOS Setup Utility
-----
Main   Advanced Security Sysinfo Boot   Exit

Boot priority order:
1: IDE HDD: *****
2: IDE CDROM: xxx *****
3: USB HDD :
4: USB KEY:
5: USB CDROM:
6: USB FDC:
7: PCI LAN:

Item Specific Help

Keys used to view or
config devices:
Up and Down arrows
select a device.
<+> and <-> moves
the device up or down.
<f> and <r> specifies
the device fixed or removable.
<x> exclude or include the
device to boot.
{Shift + 1} enables or
disables a device.
{1 - 4} Loads default
boot sequence.

F1 Help ↑↓ Select Item -/ Change Values F9 Setup Defaults
ESC Exit ← Select Menu Enter Select Sub-Menu F10 Save and Exit
  
```

## 2.4 オリジナル設定の復元

```

PhoenixBIOS Setup Utility
-----
Main   Advanced Security Sysinfo Boot   Exit

Exit Saving Changes
Exit Discarding Changes
Load Setup Defaults
Discard Changes
Save Changes

Item Specific Help

Exit System Setup and
save your changes to
CMOS.

F1 Help ↑↓ Select Item -/ Change Values F9 Setup Defaults
ESC Exit ← Select Menu Enter Select Sub-Menu F10 Save and Exit
  
```

### Exit Saving Changes:

ユーザーによる設定を保存し、BIOS設定メニューを終了します。

### Exit Discarding Changes:

ユーザーによる設定を保存せずにBIOS設定メニューを終了します。

### Load Setup Defaults:

製造業者によるすべてのデフォルト設定を復元します。



.....

ヒント: BIOS設定を変更し、デフォルト値の設定に戻れない場合、**[Load Setup Defaults]**によりデフォルト値の設定に戻ることができません。

**Discard Changes:**

現在の設定を破棄して、前回の設定に戻ることができます。

**Save Changes:**

設定は保存するものの、BIOS設定メニューを終了しません。





## 第3章 トラブルシューティング

この章は、ノートブックをお使いの際に発生する可能性のある基本的なトラブルへのアドバイスと解決方法を含みます。この章を参照し、手順に従って問題を解決してください。



.....  
**警告:**ご自身で問題に対処できない場合、ディーラーに問い合わせ  
 て、プロフェッショナルサービスを受けてください。

### ACアダプタ

問題	解決方法
ノートブックに電源が供給されません	ACアダプタが電源とノートブックに正しく接続されたことを確認してください。 ケーブルとプラグを確認して、正常かどうか確かめてください。損傷していた場合、地元のディーラーにお問い合わせください。

### バッテリーパック

問題	解決方法
ノートブックに電源が供給されません	バッテリーパックの残存電力が、装置に電力を供給するには不十分である可能性があります。ACアダプタを接続して再充電してください。
ACアダプタを接続後、再充電できません	バッテリーパックの表面を検査してください。バッテリーパックの温度が高すぎたり低すぎたりすると、再充電できません。温度が通常の温度と同じになってから再充電してください。 バッテリーパックを完全に再充電した後、すぐに再充電できません。数分間待ってください。 バッテリーパックの電力インジケータが常に点灯しない場合、寿命が尽きている可能性があります。ディーラーに問い合わせ、新規にお買い求めください。

バッテリー寿命はノートブックの使用状況によります。OSの電源管理の設定を変更して節電することができます。

バッテリー寿命が想定した長さとは異なります

完全に充電を行わないことが多いと、バッテリーパックは動作時に完全な容量を用いることができません。この場合は、電力が臨界値を下回って、装置が高いビープ音を発するか警告メッセージを表示するまで、ノートブックをバッテリーパックで電力供給してください。その後、バッテリーパックを再充電すると、バッテリーパックはより長く動作できます。

### キーボード

問題	解決方法
文字キーを押したのに、文字の代わりに数字が表示されます	<b>Num Lock</b> が有効になっていないか確認します。 <b>Fn+Num Lock</b> を押して、 <b>Num LK</b> キーのインジケータがオンになっていないことを確認します。
表示の混乱	キーボードを設定する特定のソフトウェアが存在しないことを確かめます。

### ハードディスクドライブ (HDD)

問題	解決方法
HDDで起動できません	不正な操作或いはウイルスによって、オペレーティングシステムが壊れました。ウイルスを駆除するか、オペレーティングシステムを正しく設定してみてください。 お使いのOSのアプリケーションが実行エラーになったかもしれません。OSのマニュアルを参照してください。

HDDの動作が非常に緩慢です

ファイルフラグメントが多すぎます。ディスクフラグメントツールを使用して、ハードディスクのプログラムを再構成して下さい。

## LCD

問題	解決方法
画面がブランクです	<p>ホットキー <b>Fn+F5</b> を押して、特定の外部モニタが接続されている場合は、ディスプレイモードを切り替えます。</p> <p>システムがハイバネーション或いはスタンバイモードでないことを確認します。</p>

## プリンタ

問題	解決方法
データをノートブックからプリンタに出力できません	<p>プリンタの電源がオンであることを確認します。ケーブルが正常であり、USBインタフェースがノートブックに正しく接続されていることを確かめます。</p> <p>プリンタがノートブックと互換性を持つことを確認します。</p>
プリントのエラー	プリンタのユーザーマニュアルを参照してください。

## オーディオ

問題	解決方法
音声が鳴りません	音量コントローラを調節します。
	ソフトウェアの音量設定を確認します。
	イヤフォンがしっかり接続されているか確かめます。
	Windowsのデバイスマネージャを確認します。サウンド機能が有効であり、他のハードウェアに干渉されていないことを確かめます。

## USB

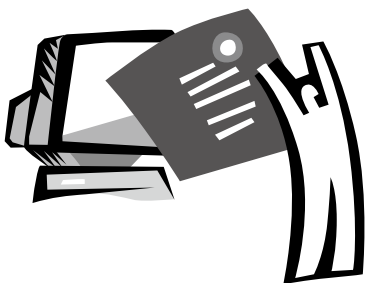
問題	解決方法
接続した装置が動作しません	<p>ノートブックのUSBポートが装置のUSBコードとしっかり接続されているか確認します。</p> <p>装置のドライバが正しくインストールされていることを確かめます。</p>

## スタンバイ/ハイバネーション

問題	解決方法
スタンバイ/ハイバネーション状態に入れません	Windows Media Playerが実行中でないか確かめてください。もし実行中の場合、ノートブックはスタンバイ或いはハイバネーションモードに入れません。Windows Media Playerを閉じてください。

**LAN**

問題	解決方法
接続できません	RJ45コネクタがネットワークハブまたはスイッチにしっかり接続されていることを確認します。
起動できません	BIOSセットアップユーティリティのハードウェア設定を確認し、LAN Waken機能を有効にします。



## 付録I 仕様

**プロセッサ**

- Intel® Core™ Duo / Intel® Core™ 2 Duo / Intel® Celeron® Mシリーズプロセッサ

**チップセット**

- Intel® GM 965
- デュアルコアプロセッサ対応

**無線LANカード**

- Intel® 4965 AGN無線LANカード
- 802.11a/g/n対応  
(最終的な構成は、お買い上げいただいたモデルによります)

**メモリ**

- 2つのスロット、最大4GB
- DDRII 533/667技術に対応

**ストレージ**

- ノートブック専用ハードディスクドライブ(HDD)
- 内蔵スリム光ディスクドライブ(ODD)

**ディスプレイ**

- 13.3インチWXGA LCDディスプレイ
- 1280 x 800ソリューション

**オーディオ**

- AC' 97スタンダード対応の16ビットステレオ音声デバイス
- 内蔵MICおよびステレオスピーカー
- イヤフォン出力デバイスとMIC入力デバイスそれぞれに対する個別の音声ポート

**キーボードとタッチパッド**

- 101/102キーのWindowsキーボードと互換性を持ち、2セットのWindows特殊キーと内蔵の数字キーパッドを含みます。

- タッチパッドは、2つのマウスボタンを持つ人間工学的にデザインされたポインティングデバイスです。

**I/Oポート**

- USB 2.0
- VGA
- MIC入力
- イヤフォン
- RJ11
- RJ45
- DC入力
- Expressカードスロット
- カードリーダー x 1 (SD / MS / MMC対応)

**重量と寸法**

- 約2.3kg (ノバッテリーパック付き)
- 318mm (L) x 237mm (W) x 21.57~36.77mm (H)

**アダプタ**

- 65W、50 ~ 60 Hz、100 ~ 240ボルト

**バッテリーパック**

- インテリジェントな電源管理技術をサポート

**OS**

- Windows® XPに対応
- Windows® Vistaに対応



.....  
**ヒント:**上記仕様はユーザーの参考用です。最終的な構成は、お買い上げいただいたノートブックによります。



## 付録II サービスセンター

以下にこのW348Mノートブックコンピュータのグローバル サービスセンターをリストします。

## 台湾(本部) GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD.

住所: 台湾231台北縣新店市寶強路6号  
 TEL: +886 (2) 8912-4000  
 ファックス: +886 (2) 8912-4004

WEBアドレス(英語): <http://www.gigabyte.com.tw/>  
 WEBアドレス(中国語): <http://www.gigabyte.tw/>

## 米国 G.B.T. INC.

TEL: +1 (626) 854-9338  
 ファックス: +1 (626) 854-9339  
 WEBアドレス: <http://www.gigabyte.us>

## 中国 G.B.T. TECH. TRADING CO., LTD.

WEBアドレス: <http://www.gigabyte.com.cn/>  
 上海  
 TEL: +86-21-63410999  
 ファックス: +86-21-63410100

広州  
 TEL: +86-20-87540700  
 ファックス: +86-20-87544306

北京  
 TEL: +86-10-62102838  
 ファックス: +86-10-62102848

成都  
 TEL: +86-28-85236930  
 ファックス: +86-28-85256822

武漢  
 TEL: +86-27-87851312  
 ファックス: +86-27-87851330

西安  
 TEL: +86-29-85531943  
 ファックス: +86-29-85519336

瀋陽  
 TEL: +86-24-83992901  
 ファックス: +86-24-83992909

ロシア  
 Moscow Representative Office of Giga-Byte Technology Co., Ltd.

TEL: +7-495-9136685  
 WEBアドレス: <http://www.gigabyte.ru/>

ドイツ  
 HAMBURG Representative Office of Giga-Byte Technology Co., Ltd.

TEL: +49 40 25330433  
 アドレス: BULLENKOPPEL 16 22047 HAMBURG

## 常務取締役(代表取締役代行)株式会社IDK

本社 〒300-2354 茨城県つくばみらい市新戸110-1  
 東京事務所 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-4-1  
 4-601  
<http://www.idkcorp.com> [kohei@idkcorp.com](mailto:kohei@idkcorp.com)  
 TEL: 0297-20-7800 FAX: 0297-20-7088